

九州大学病院 内視鏡外科手術トレーニングセミナー

九州大学病院内視鏡外科手術トレーニングセンターでは下記の要領にてトレーニングセミナーを開催いたします。

・スタンダードコース

会 期：(第 38 回) 2008 年 5 月 30 日 (金) ～31 日 (土)

(第 39 回) 2008 年 6 月 13 日 (金) ～14 日 (土)

(第 40 回) 2008 年 7 月 25 日 (金) ～26 日 (土)

※ 各セミナーはそれぞれ日本内視鏡外科学会技術認定制度後援実技セミナー 3 点が取得できます。

目 的：内視鏡外科手術の鉗子操作、縫合技術などの修得

対 象：初心者、内視鏡外科手術の経験はあるがレベルアップを希望する外科医

内 容：基本手技訓練 (鉗子操作、剥離、縫合、結紮、止血、最新機器の操作)

- ボックストレーナーによる訓練・VR シミュレータによる訓練
- 動物による、技術認定共通項目審査基準に沿った実践的訓練
- 技術評価

会 場：九州大学病院内視鏡外科手術トレーニングセンター (九州大学病院内)

募集人員：医師 18 名 (先着順)

参加費用：50,000 円 (宿泊料金・交通費は含まれておりません)

受講料納付方法は申込確認後に別途ご案内いたします)

・アドバンスコースも随時開催しています (不定期)

受講申込方法：ホームページ (<http://www.mit.kyushu-u.ac.jp>) より申込書をダウンロードし、ご記入後、Fax にてお送りください。

折り返し E-mail にてご連絡いたします。

連絡先：九州大学病院内視鏡外科手術トレーニングセンター

先端医工学診療部内 担当：田上 和夫

Tel：092-642-6028 (直通) Fax：092-642-6109

E-mail：training@med.kyushu-u.ac.jp

URL：http://www.mit.kyushu-u.ac.jp

第4回 LADG Basic・Lab Course

テーマ：腹腔鏡補助下幽門側胃切除術（LADG）の基礎と実践

目的：1) LADG の手技を習熟する．

2) フレキシブルスコープの操作法や超音波凝固切開装置の使用法をマスターする．

3) スーチャリングの理論を学習し，実践を通じて習得する．

4) 以上を手術チーム（外科医・看護師）として経験し，実践での手術での安全性を高める．

Course Director：金平 永二（四谷メディカルキューブ）

講師：松田 年（駿河台日本大学病院）

木下 敬弘（東邦大学医療センター佐倉病院）

敬称略

内容：LADG の基本（解剖，剝離方法，スコープ操作法，超音波凝固切開装置使用法）についての講義およびトレーニングボックスやライブ実験手術における実技指導と看護師を対象とした腹腔鏡下手術機器取り扱いレクチャー

主催：オリンパスメディカルシステムズ株式会社

後援：日本内視鏡外科学会

* 本講習会は，技術認定申請のための実技講習 3 点が付与されます

会期：2008 年 5 月 31 日（土）8：50～17：00

会場：オリンパス技術開発センター内

Medical Training & Education Center

（東京都八王子市石川町 2951 Tel：042-642-2110）

『JR 線 八王子駅／京王線 八王子駅 下車 車で 15 分』

募集人員：5 チーム…原則 1 チーム 4 名（医師 2 名，看護師 2 名）でご応募ください（チームが結成されない場合，応相談）．

定員になり次第，締め切らせて頂きます．

対象：LADG の導入を予定している，あるいは手技を発展させたいと考えている外科チーム（医師と看護師）

参加費用：¥50,000／医師（看護師は無料）

* 宿泊費・交通費は含まれておりません．

* 支払い方法は予約確認後，別途ご案内致します．

申し込み方法：申し込み用紙にご記入の上，下記まで Fax にてお申し込みください．

（申し込み用紙が必要な方は以下までご連絡下さい）

連絡先：オリンパスメディカルシステムズ株式会社

外科営業企画部 佐久間 秀樹

Tel：03-6901-4017 Fax：03-6901-3936

第 14 回 Advanced Laparoscopic Surgery Course ～縫合と結紮の完全なる習得～

テーマ：Advanced Laparoscopic Surgery の基本手技

目的：Advanced Laparoscopic Surgery に必要となる縫合，結紮等の手技の習得

講師：森 俊幸（杏林大学外科 消化器・一般）

吉田 和彦（東京慈恵会医科大学外科学）

敬称略

※応募者人数により講師追加予定（日本内視鏡外科学会技術認定医）

主催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

エチコン・エンドサージェリー ジャパン

後援：日本内視鏡外科学会

※本講習会は，技術認定申請のための実技講習 3 点が付与されます。

会期：2008 年 5 月 31 日（土）13：00～6 月 1 日（日）終日

会場：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 須賀川事業所内

エチコン研究センター（Ethicon Endo-Surgery Institute）

☎962-0056 福島県須賀川市大字大桑原字女夫坂 1 番地

Tel：0248-63-2258 Fax：0248-63-2271

*福島空港からは車で 30 分，または新幹線“郡山”駅から車で 30 分

定員：30 名（なるべく 2～3 名 1 組にてご応募下さい）

対象：ルーチンに腹腔鏡下胆嚢摘出術や腹腔鏡下大腸手術を行っており，今後 Advanced Surgery の手術を行なおうとしている，あるいはさらに発展させたいと思っている外科医

内容：土曜日午後 鉗子類基本操作，縫合，結紮法の習得（in vitro）

日曜日午前 Nissen 手術，剝離切離の技術，縫合結紮法の習得（in vivo）

日曜日午後 胃/大腸切除術・，胃空腸吻合（Stapler，手縫い）（in vivo）

参加費用：1 人 50,000 円（宿泊費・交通費は含まれておりません）

支払方法：予約確認後，別途ご案内致します。

申込方法：申込用紙にご記入のうえ，下記まで Fax にてお申し込みください。

（申込用紙が必要な方は下記まで Fax か e-mail にてご連絡ください）

連絡先：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

エチコン・エンドサージェリー ジャパン

東京営業部 関 正紀

Tel：03-4411-7905 Fax：03-4411-7167

E-mail：mseki@jjmkk.jnj.com

第1回神奈川腹腔鏡下胃切除研究会実技講習会

テーマ：腹腔鏡下胃切除術

当番世話人：國崎 主税（横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター外科）

講師：桜本 信一（北里大学病院外科）

井上 晴洋（昭和大学横浜市北部病院 消化器病センター外科）

田中 一郎（聖マリアンナ医科大学消化器・一般外科）

利野 靖（横浜市立大学大学院医学研究科臓器病態外科学）

秋山 浩利（横浜市立大学大学院医学研究科消化器病態外科学）

吉川 貴己（神奈川県立がんセンター消化器外科）

福永 哲（癌研有明病院消化器センター）

松井 英男（東海大学医学部外科学）

順不同

主催：神奈川腹腔鏡下胃切除研究会

共催：タイコヘルスケアジャパン株式会社，大鵬薬品工業株式会社

後援：日本内視鏡外科学会

会期：2008年6月1日（日）

会場：富士宮 A.T.C. (Advanced Training Center)

（〒418-0007 静岡県富士宮市外神東町 118-1）

Tel：0544-58-7733 Fax：0544-58-7738

新幹線「新富士駅」下車，車で30分

募集人員：24名（2～3名1組でご応募下さい。）

参加費用：50,000円（宿泊料金と交通費は含まれておりません。）

必要に応じ前日宿泊先として会場付近のホテルを用意します（1万円程度）

支払方法：予約確認後，別途ご案内いたします。

申込方法：申込用紙にご記入のうえ，申し込み先までFaxにてお申し込みください。

（申込用紙が必要な方は以下までご連絡ください。）

申込先：タイコヘルスケアジャパン株式会社

オートスーチャー東日本営業2部 若松 知弘

Tel：03-5717-1241 Fax：03-5717-1249

E-mail：tomohiro.wakamatsu@covidien.com

第 27 回腹腔鏡下大腸切除術講習会

テーマ：腹腔鏡下大腸切除術

目的：腹腔鏡下大腸切除術・リンパ節郭清術・腹腔鏡下手術の基本手技の習得

代表世話人：渡邊 昌彦（北里大学）

当番世話人：奥田 準二（大阪医科大学）

講師：國場 幸均（京都府立医科大学）

黒柳 洋弥（癌研有明病院）

大塚 幸喜（岩手医科大学）

奥田 準二（大阪医科大学）

田中 慶太郎（大阪医科大学）

五十音順

共 催：腹腔鏡下大腸切除術研究会

ジョンソン・エンド・ジョンソン 株式会社

後 援：日本内視鏡外科学会

日本大腸癌研究会

会 期：2008 年 6 月 28 日（土） 8：30～16：30

会 場：MIT 研究センター（旧エチコン研究センター）

福島県須賀川市大字大桑原字女夫坂一番地

電話：0248-63-2258

飛行機ご利用の場合 福島空港から車で約 30 分

新幹線ご利用の場合 郡山駅下車，車で約 40 分

募集人数：30 名（2～3 人 一組でご応募ください.）

定員になり次第，募集を締め切ります.

参加費用：50,000 円（宿泊費，交通費は含まれません.）

必要に応じ，前日のホテルを手配いたします（10,000 円／1 泊程度）.

支払方法：予約確認後，別途ご案内いたします.

申込方法：申込用紙にご記入のうえ，下記申込先まで Fax でお申込ください.

申込用紙が必要な場合は，下記申込先までご連絡ください.

申込先：ジョンソン・エンド・ジョンソン 株式会社 エチコン エンドサージェリー ジャパン

マーケティング部 プロフェッショナル エデュケーションチーム 担当 嶋村 正信

Tel：03-4411-7663 Fax：03-4411-7741

第2回 NOTES 研究会

日 時：2008 年 9 月 6 日（土） 13：30～16：00
（アジア内視鏡外科学会（ELSA 2008）最終日）

会 場：パシフィコ横浜

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1

Tel：045-221-2155 URL：http://www.pacifico.co.jp/

東急東横線（みなとみらい線 乗り入れ）みなとみらい駅より徒歩 3 分

JR 横浜駅よりタクシー約 7 分

当番世話人：田尻久雄（東京慈恵会医科大学 内科学講座消化器・肝臓内科教授）

プログラム：

(1) 指定講演

『日本における NOTES 研究指針』代表世話人 北野正剛（大分大学外科学第 1 教授）

(2) 宿題講演（指定）

1. 上部消化管領域に対する NOTES 手技の応用

池田圭一（東京慈恵会医科大学 内視鏡科）

2. 下部消化管領域に対する NOTES 手技の応用

大平 猛（自治医科大学 消化器・一般外科）

(3) 3rd International Conference on NOTES の報告 安田一弘（大分大学外科学第 1）

(4) ビデオワークショップ（公募・一部指定）『NOTES 関連機器・手技の開発，工夫』

司会：北川雄光（慶応大学外科教授）

峯 徹哉（東海大学消化器内科学教授）

会 費：2,000 円

演題募集：演題名，発表者（○印），共同研究者，所属，発表内容を含め，800 字以内で記載いただいた Windows Word ファイルを添付のうえ，下記アドレスまで E-mail でお申し込みください。
発表時間はおおよそ 10 分を予定しています。

演題申込アドレス：endosc-ikeda@jikei.ac.jp

演題申込締切：2008 年 6 月 13 日（金）

事務局・連絡先：東京慈恵会医科大学 内視鏡科 池田圭一

〒105-8461 東京都港区西新橋 3-25-8

Tel：03-3433-1111（内線：3181） Fax：03-3459-4524

E-mail：endosc-ikeda@jikei.ac.jp

第12回日本気胸・嚢胞性肺疾患学会総会

会 長：呉屋朝幸（杏林大学外科学教室教授）

会 期：2008年9月5日（金）～ 6日（土）

会 場：杏林大学医学部大学院講堂（☎181-0004 東京都三鷹市新川 6-20-2）
イブニングセミナー（京王プラザホテル）

連絡先：第12回日本気胸・嚢胞性肺疾患学会総会事務局

杏林大学医学部外科（呼吸器・甲状腺・乳腺）

事務局幹事：奥石義彦

☎181-8611 東京都三鷹市新川 6-20-2

Tel：0422-47-5511（内線 2943～2944） Fax：0422-44-3576

E-mail：pneumothorax12@kyorin-u.ac.jp

URL：http://www.marianna-u.ac.jp/gakunai/chest/kikyou/

Event News 掲載をご希望される方へ

関連学会・研究会の会告掲載をお受付いたします。代表者名・日時・開催会場・事務局など、必要な掲載内容を A4 判紙 1 枚にまとめ、下記「日本内視鏡外科学会雑誌」編集室までお送りください。

なお掲載料金は掲載後、日本内視鏡外科学会事務局より請求させていただきます。

掲載料金：1/2 頁 10,000 円，1 頁 20,000 円

受け付け締め切り：掲載希望月の前月 5 日まで

申込先：☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

（株）医学書院 医学雑誌部

「日本内視鏡外科学会雑誌」編集室

Tel：03-3817-5707 Fax：03-3815-7802 E-mail：jses@igaku-shoin.co.jp